



# 第10回 「イザベラ・バードの道」 歴史探訪ウォーク

会津若松建設事務所 祭倶楽部「やってみっ会」活動体験記

Vol. 106



参加者とスタッフ約160名でのラジオ体操！  
圧巻です！

大沼平では、こんな神秘的な光景が広がっています！！



頂上での集合写真！  
清々しい。

紅葉も進み、色鮮やかな山々がとても綺麗。



**実施日：平成28年10月30日(日)**

明治時代に日本を旅した英国人女性旅行家、イザベラ・バードが辿った道歩く『歴史探訪ウォーク』が会津美里町で開かれ、やってみっ会から8名が参加しました。今回も多くのハイカーや歴史ファンが集まり、97名の参加者が旧旭小学校体育館に集まりました。

出発式を行った後、参加者は割り振られた4班に分かれ、バスでスタート地点の大内沼に移動しました。コースは峠の古道を下る約7kmで、樹齢200年を越えるトチノキや、モリアオガエルの産卵地となる大沼平、玉アジサイの群生など、熱心な解説をしてくださるガイドさんの声に、参加者は耳を傾けながら歩きました。

ゴール到着後には、地元のお母さん達が用意してくださった旭名物の温かい芋汁が振る舞われ、今回までの10回全てに参加した方への皆勤賞や、最高齢参加者への感謝状授与式も行われました。地場産品プレゼントのビンゴカード抽選会では、お米やキャベツなどが商品として用意され、参加者は朝よりも重くなったリュックを嬉しそうに背負って帰りました。

ゴール到着後は、昼食交流会が開かれました。

旭名物の芋汁♪



お米当たりました！

